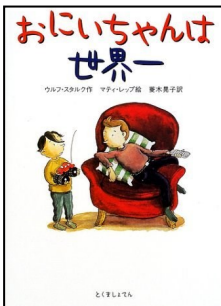


『おにいちゃん是世界一』(JES)

ウルフ・スタルク/作 マティ・レップ/絵
菱木 晃子/訳 徳間書店

ぼくはおにいちゃんが大すき！もっといっしょにあそびたいのに、おにいちゃんとはもだちとあそんでばかり。なかなかぼくといっしょにあそんでくれないんだ。ある日、やっと2人であそべることになったんだけど…。



よむぞうタイムズ 87号

1年生 2年生

狭山市立図書館 2023.12.15発行

こんかいは「きょうだい」が出てくる本をあつめたよ。きょうりよくしあったり、やきもちをやいたりするのかな？きょうだいがいる人も、いない人もよんでみてね。



お知らせ★参加者大募集！

中央図書館 おはなしの庭

日時：令和5年12月26日(火) 10:30~11:00
内容：東京子ども図書館の浅見和子さんによるすばなし
場所：中央図書館 2階 おはなしのへや
対象：5歳~小学生 定員：20名程度(先着順)
申込み：12月12日(火) 9:30から 中央図書館へ

(電子申請・電話可)

狭山台図書館

ビブリオバトル

日時：令和5年12月24日(日)・令和6年1月28日(日)
15:00~16:00
内容：1人5分間で、おすすめの本を紹介し合うゲーム
場所：狭山台図書館 2階 視聴覚室
対象：小学生以上
申込み：不要
持ち物：おすすめの本1冊



『てぶくろがいっぱい』(EEス)



フローレンス・スロボドキン/文
ルイス・スロボドキン/絵 三原 泉/訳 偕成社

手ぶくろを、かたほうなくしたふたごのきょうだい。それをしたまちの人たちは、おとしものの手ぶくろをとどけてくれるようになりました。ふたごのいえに、つぎつぎとあつまる手ぶくろ。こんなにたくさん、どうしよう。



『ごきげんなすてご』(JEI) さやまの100冊

いとう ひろし/さく 徳間書店



あたしのおとうとは、ちっともかわいくない。サルみたいなかおで、ないてばかり。それなのに、おかあさんはおとうとばかりかわいがる。こんないえもういやだ。すてごになって、いまよりすてきなかそくにひろってもらおうぞ！

＜さやまの100冊＞

「子どものときに読みたい本100冊」は、教育委員会がおすすめしている本です。



図書館のホームページから、読みたい本の予約ができます。休館日や開館時間、イベント等の最新情報はこちらからご確認ください。

狭山市立中央図書館 ☎ 04-2954-4646

狭山市立狭山台図書館 ☎ 04-2958-3801

狭山市公式HP <https://www.city.sayama.saitama.jp/>



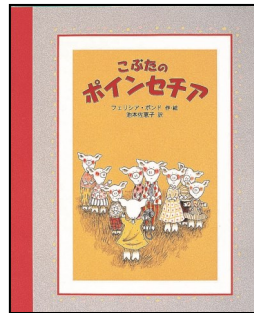
毎月23日は「家庭読書の日」 狭山市教育委員会



『こぶたのポインセチア』(JEボ)

フェリシア・ポンド/作・絵 池本 佐恵子/訳 岩崎書店

ふるくて小さいけれど、じぶんのいえが大すきなポインセチア。でも、いえの中はどこへいってもきょうだいがいる。一人でしずかに本をよむばしょありません。かぞくがおおすぎるんだ！おこったポインセチアは、あるけいかくをじっこうします。



『おしろのばん人とガレスピー』(JEエ)

ベンジャミン・エルキン/ぶん ジェームズ・ドーハーティ/え
小宮 由/やく 大日本図書



せかいじゅうのだれよりも目がいい三きょうだいが、おしろのばん人になりました。ばん人をだませた人には、王さまからごうかな金のメダルがおくられることに。ゆうめいになった三人に、小さい男の子ガレスピーがたまをつかってちょうせんします。

『しおふきうす』(EAオ)

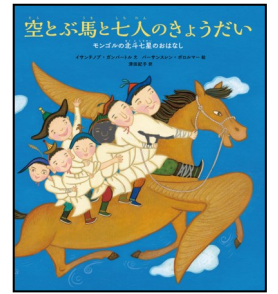
香山 美子/文 太田 大八/画
教育画劇

おおみそかだというのに、たべるものがない男がいました。こめをかりようと、おにいさんをたずねますが、おいかえされてしまいます。こまって山の中をあるいていると、ふしぎなおじいさんがあらわれました。おじいさんにすすめられ、こびとのいるあなにしてみることに。男はぶじに、しょうがつをむかえることができるのでしょうか？



『空とぶ馬と七人のきょうだい』(EJボ)

-モンゴルの北斗七星のおはなし-
イチノロブ・ガンバートル/文
バーサンスレン・ボロルマー/絵 津田 紀子/訳
あかつき教育図書



草げんでおどる王女たちをみかけた、とりの王ハンガリド。ひと目でかのじょたちをきにいり、つれさってしまいます。王女たちをすくうため、王さまはそれぞれとくぎをもつ七人のきょうだいをあつめます。つばさのはえたうまにのり、きょうだいは王女たちをたすけにむかいます。

『ピーターのいす』(ESキ)

エズラ=ジャック=キーツ/作・画 木島 始/訳 偕成社



うちに、いもうとがうまれた。おとうさんもおかあさんも、あかちゃんのせわばかり。ぼくのつかっていたかぐも、どんどんいもうとのものになっていく。なんだかさみしいな。ぼくだけのものをあつめて、いえでしちゃおう。

『ていでん★ちゅういほう』(JEイ)

いとう みく/作 細川 貂々/絵
文研出版



「ゴロゴロ！バリバリバリ」大きな音がしてまっくらになった。そとは大雨、どうやらいでんしたみたい。スマホのじゅうでんはなくなるし、かいちゅうでんとうのでんちもない。いえのなかにはねえちゃんとぼくだけ。たよりのねえちゃんはいまにもなきそう。大ピンチの中、ゲンは一人ででんちをかいにいこうと、ゆうきをだします。